

6月研修医ミーティング[感染症集中セミナー]

昨年度から年2回開催している感染症集中セミナー。今回は、**岩田健太郎先生**の総論を皮切りに、**感染症内科**の先生方に各論をご講義いただきました。



岩田 健太郎先生
1日(木)『総論』



海老沢 馨先生
6日(火)『ペニシリン』



白杉 郁先生
7日(水)『セフェム①』



荒川 悠先生
13日(火)『セフェム②』



小山 泰司先生
15日(木)『カルバペネム+アミノグリコシド』
21日(水)『キノロン+抗結核薬』



米本 仁史先生
20日(火)『抗MRSA薬+ST合剤』
27日(火)『マクロライド+テトラサイクリン』



長田 学先生
29日(木)『抗真菌薬』

イクメンドクター ランチミーティング (6.16開催)

呼吸器内科 **小林 和幸先生**による講演「40歳からの子育て体験記～夫婦で大学教員ってあり?!」を開催(共催:D&Nplus ブラッシュアップセンター)し、小林先生の公私にわたる体験や取り組みをご紹介いただきました。



チーフレジデントミーティング始動!

チーフレジデントと総合臨床教育センター教員で、毎月ミーティングをしていくことになりました。研修医ミーティングをはじめ、研修プログラムや環境をより魅力あるものにするため、研修医の「教えてほしい!」「経験したい!」を、熱意と智恵で実現していきます。



人工呼吸器研修 (6.9開催)

救急部にローテートする1年目研修医の必修研修である人工呼吸器研修。今年度2回目は、**ME機器管理センター 臨床工学部門 益田一輝先生**にご指導いただきました。



7月研修医ミーティング お知らせ

- 腎臓内科 **後藤 俊介先生**
5日(水)『腎臓内科における輸液の考え方』
12日(水)『低Na血症における輸液について』
- 泌尿器科 **福田 輝雄先生**
27日(木)『尿道バルーン留置について』
- 泌尿器科 **重村 克巳先生**
28日(金)『尿路感染症について』

神戸大学病院群初期研修プログラム説明会 (6.10開催)

《午前の部》
事前申込者数をを超える79名の方が参加しました。

プログラム	登壇者
『プログラムの特色と施設について』	総合臨床教育センター長 河野 誠司先生
『市中病院での研修について』	市立加西病院 病院事業管理者 山邊 裕先生
『1年目内科研修について』	内科チェアマン 腎臓内科 西 慎一先生
『1年目外科研修について』	外科チェアマン 呼吸器外科 眞庭 謙昌先生
『1年目救急研修について』	救命救急科 西山 隆先生
現役研修医を交えた質疑応答	2年目研修医 大國 まりか先生、岡本 隼樹先生

《午後の部》
初の試みとなる『神戸大学病院ナビ』を開催しました。30の診療科がブースを構え、個別の相談・質問に対応し、活気あふれる会場となりました。ご協力いただきました各診療科の先生方、ありがとうございました!

レジデントビュー (6.18開催)

梅田ハービスで開催された合同病院説明会にて、**腎臓内科 西 慎一先生、心臓血管外科 井上 武先生、2年目研修医 河野 未樹先生、酒巻 綾音先生、1年目研修医 樋口 功太郎先生**が、本院で研修する魅力について大いに語りました!



研修医 中村 速先生が最優秀賞を受賞!! (6.17)

2年目研修医 **中村 速先生**が第98回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会のYoung・Fresh Endoscopist Sessionで**最優秀賞を受賞**しました。

【発表演題】
転移性胃腫瘍から診断された左房血管肉腫の1例
【中村 速先生より】
今回このような賞を頂くことが出来て本当に光栄に思っております。大変貴重な症例であり、河原先生をはじめ、先生方に多くを教わり、勉強させて頂きました。今回学んだことを活かしてこれからさらに臨床の現場で働いていきたいと思います。本当にありがとうございました。

【指導医:消化器内科 河原 史明先生からのメッセージ】
改めておめでとう!他科研修中に消化器や心臓腫瘍、病理について勉強するのは大変だったと推察します。ひとえに本人の努力の賜物です。ご指導頂いた循環器内科、病理診断科の先生方にも厚くお礼申し上げます。消化器内科では豊富な症例と熱い指導医がいつでもお待ちしております。発表に興味のある研修医の先生は気軽にご相談下さい。



総合臨床教育センター
木村 真希先生、中村 速先生、河原 史明先生

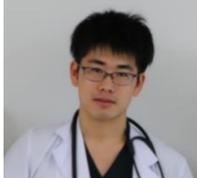
チーフレジデントからのご挨拶 [2年目たすきがけコース]

中筋 由紀子先生



はじめまして。4月から神戸大学病院で働き始め、新たな環境に戸惑いつつ日々ご指導いただいております。一般コース2年目チーフの岡本くん河野さんに頼るところが大きいかとは思いますが、自分なりにチーフ業務に関わっていただけたいと思います。今後とも、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

金澤 史朗先生



各診療科に専門性の高い先生が多数おられることが大学病院での研修のよさであると考えており、より多くのことをこの1年間で学びたいと思っています。研修医ミーティング等の運営を通じて、よりよい研修となるように努めていきます。先生方やメディカルの方々には御迷惑をおかけすることや御協力をお願いすることが多々あると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

